

令和元年度「嬉野市かがやき大学」第4回一般教養講義 令和元年7月10日(水) 13:30~14:40

- 1 開 会
- 2 会長挨拶 嬉野町老人クラブ連合会 会 長 野副 道夫
- 3 講 義 講師 嬉野市教育長 杉崎 士郎 氏
演題 「嬉野市の教育の現状」
- 4 謝 辞 嬉野町老人クラブ連合会 副会長 宮崎 政明
- 5 閉 会



「嬉野っ子ワクワクデザイン令和元年」に添ってお話をさせていただきました。「確かな学力の育成」では、嬉野メソッドによる授業のUD化に向けた改善を進めていること、全国から見ても学力は高い水準にあるとのことでした。また、「特別支援教育の推進」では、特別支援教育を必要としているこどもの割合が5.5%にのぼり、学力向上、不登校対策と共に力を入れていること。そのために、早期支援コーディネーターによる就学相談に力を入れているとの事でした。さらに、6・3プランによる小中連携では、吉田小中での英語の乗入授業の取り組みや、教職員の働き方改革に伴う、地域の理解や協力についてもお話されました。プール掃除や交通当番への地域の参加等、具体的な取り組みの事例を紹介され、地域と一体となった教育の推進にむけた展望をお話いただき、受講者の皆さんも興味深く聞き入っておられました。

なお、当日の受講者は136名でした。内訳では、塩田町から95名、嬉野町から36名、一般及び職員等5名でした。